

平成 28 年度第 2 回緊急被ばく医療アドバイザー会議プログラム

日 時：平成 28 年 12 月 12 日（月）13：00～17：30 13 日（火）9：00～12：00

主 催：日本赤十字社本社 救護・福祉部 赤十字原子力災害情報センター

会 場：日本赤十字社本社 101 会議室

参加者：緊急被ばく医療アドバイザー等

12 月 12 日（月）	プログラム
12:30	受付
13:00～13:05 (5 分)	事業局長挨拶 (日本赤十字社本社 事業局長 見澤 泉)
13:05～13:45 (40 分)	セッション 1 - 原子力災害情報センターにおける最近の取り組み (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
13:45～15:45 (120 分)	セッション 2 - 赤十字施設の施設避難 協議内容のイントロダクション-原子力災害対策検討委員会をうけて- 個別協議①：被災地赤十字病院への支援スタッフの派遣体制 (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
15:45～16:00 (15 分)	休憩
16:00～17:30 (90 分)	セッション 2（継続協議） - 赤十字施設の施設避難 個別協議②：近隣赤十字病院による U P Z 圏内赤十字病院からの患者受入れ (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
12 月 13 日（火）	プログラム
9:00～10:30 (90 分)	セッション 3 - 被災者コミュニケーションについて (赤十字原子力災害情報センター 太田 和宏)
10:30～10:40 (10 分)	休憩
10:40～11:10 (30 分)	セッション 4 -唐津赤十字病院 病院移転における患者搬送について- -佐賀県原子力防災訓練（被ばく傷病者受け入れ訓練）- (唐津赤十字病院 医療社会事業部長兼 医療技術部長兼 第二外科副部長 酒井 正) (唐津赤十字病院 放射線技術課 技術第一係長 坂井 征一郎)
11:10～11:40 (30 分)	セッション 5 -第 4 ブロック原子力災害対応基礎研修会実施報告- -第 6 ブロック福岡開催に向けて- (赤十字原子力災害情報センター長 山澤 将人)
11:40～12:00 (20 分)	総括